

令和3年度スポーツ課主要事業一覧

□生涯スポーツ関係

※ 公益財団法人福島県体育協会が事業実施主体となります。

項目	事業	事業内容	備考
推進体制の整備 関係団体の育成	ふくしま広域スポーツセンター事業の充実 (基金助成事業)	総合型地域スポーツクラブの創設・育成・定着をはじめ広域市町村圏のスポーツ活動を支援する。	ふくしま広域スポーツセンターに1名配置
	(公財)福島県体育協会の組織強化活動支援	スポーツ振興の中核団体である(公財)福島県体育協会へ職員を配置し、福島県体育協会組織体制の強化と生涯スポーツ振興事業を推進する。	生涯スポーツ担当2名配置
	スポーツボランティア事業 (基金助成事業)	スポーツボランティア関連事業に対して支援する。	
指導者の養成・ 確保と活用	(新) スポーツふくしま普及啓発・住民参加事業	東京オリンピック・パラリンピックにおける機運の高まりを絶好の機会と捉え、令和4年度を初年度とする新たな「福島県スポーツ推進基本計画」の理念の普及啓発等に取り組むとともに、県民がスポーツに参画するきっかけとなる機会(各種スポーツイベント)を積極的に創出し、県内スポーツ活動の一層の振興を図る。	
	(新) 市町村・スポーツ関係団体トップセミナー	県内市町村やスポーツ関係団体のトップを対象に、令和3年度を初年度とする新たな県基本計画等に関するセミナーを開催し、県基本計画の理念や基本方針などを周知し、市町村等における取り組みの促進を図る。	期日：9月8日 会場：福島県青少年会館
	令和3年度福島県スポーツ推進委員研究大会の実施等 (基金助成事業)	福島県スポーツ推進委員研究大会や女性スポーツ推進委員、新任スポーツ推進委員の研修会等を通し、資質の向上を図る。	県研修会須賀川市 10月1日～2日 女性研修6月4日 新任研修6月24日
振興事業の拡充	福島県総合体育大会 県民スポーツ大会の開催	総合体育大会の一部門として、一般県民が気軽に参加できる地域大会を開催し、地域スポーツの振興を図る。	
	(新) スポーツふくしま普及啓発・住民参加事業	東京オリンピック・パラリンピックにおける機運の高まりを絶好の機会と捉え、令和4年度を初年度とする新たな「福島県スポーツ推進基本計画」の理念の普及啓発等に取り組むとともに、県民がスポーツに参画するきっかけとなる機会(各種スポーツイベント)を積極的に創出し、県内スポーツ活動の一層の振興を図る。	
	(新) レガシードリームプロジェクト	東京オリンピック・パラリンピックをはじめとする世界の舞台で活躍した本県ゆかりのトップアスリートによる講演や参加・体験型の講座(アスリートとの交流)、親子を対象とした各種体験教室(野球、スカイスポーツ等)のスポーツイベントを県内各地で開催し、県内の子どもたちの「夢」を育むとともに、県内スポーツ活動の一層の振興を図る。	ドリームミーティング オリンピックデラン 親子野球教室 スカイスポーツ教室
	(組替) スポーツボランティア・レガシー化事業	スポーツボランティアの一層の普及を図るため、ボランティア人材の育成に向けた研修会を開催する。東京オリンピック・パラリンピックで都市ボランティアとして活動した人々に対して情報提供を行い、継続的に活動に取り組むことを促す。また、地域におけるスポーツボランティアの裾野拡大を図るため表彰制度を実施する。	
	第75回全国レクリエーション大会2021福島 (基金助成事業)	広く県民にスポーツ・レクリエーションの場を提供することにより、県民のスポーツ・レクリエーション活動を一層促進し、健康で明るく潤いのある県民生活の実現に資する。	福島市 他5市 9月17日～19日
	スポーツ情報提供の充実 (基金助成事業)	県民のスポーツニーズに応え、スポーツ施設・指導者・仲間・イベント・健康相談等の情報を広報紙やホームページにより発信し、広く生涯スポーツ関連情報を提供する。また、プロスポーツの情報等も随時提供する。	年間随時 ※
	諸調査の実施	市町村公共体育・スポーツ施設や市町村社会体育活動状況、体力・運動能力等について調査し、実態を把握する。	
	生涯スポーツ関係表彰	文科省・スポーツ推進委員・県等の表彰について調査・把握し、推薦する。	生涯スポーツ関係
	大会・イベント等の共催・後援	各種競技会の共催や後援により、円滑な大会運営とスポーツの振興に資する。	生涯スポーツ関係

□ 競技スポーツ関係 ※ 公益財団法人福島県体育協会が事業実施主体となります。

項 目	事 業	事 業 内 容	備 考
組織の整備・拡充	(公財)福島県体育協会組織強化事業	(公財)福島県体育協会の運営に対し、補助金の支出や職員を配置し、組織体制の強化と競技スポーツ事業を推進支援する。	競技スポーツ担当7名配置
競技スポーツ振興事業の充実	福島県総合体育大会の開催	国民体育大会・東北総合体育大会予選会等の開催を主催する。	
	国民体育大会・東北総合体育大会への派遣	国民体育大会・東北総合体育大会へ役員・監督・選手を派遣する。	
	各種競技会等の共催・後援	各種競技会の共催や後援により、円滑な大会運営とスポーツの振興に資する。	競技スポーツ関係
	スポーツふくしまライジングプロジェクト	東京2020オリンピック開催を契機としたスポーツに対する機運の高まりを適切に捉え、本県競技スポーツの更なる活性化と競技力の向上を図るため、国民体育大会等全国大会で上位入賞できる競技種目に加え、競技力の落ち込みが見られるジュニア世代の育成強化を一体的に推進する。	
	一般競技強化合宿支援事業	国体等全国大会における上位入賞や国体ブロック大会突破を目指し、アドバイザーコーチの招聘や強化練習会等の実施費用を支援し、本県選手の競技力向上を図る。	※
	指定競技強化合宿支援事業	直近の大会等において優秀な成績を収める等、当該年度開催国体において入賞が期待できる競技団体を指定して重点的に支援を行う。また、当該年度開催国体で優秀な成績を収めた競技団体等を指定し、国体以降オフシーズンにおける競技力強化の充実を図る。	※
	ターゲット競技発掘事業	国体正式競技において、選手層が薄い若しくは全国的に競技普及率が低く、焦点的に支援することで短期間の内に得点獲得が期待できる競技種目を指定・強化する。	※
	ジュニア強化指定事業	スポーツ活動の基盤である中学校・高等学校運動部若しくはクラブチーム等を指定、支援し、恒常的な競技の普及、振興及び競技力の維持・向上を図る。	※
	ネクストアスリート支援事業	「ネクストアスリート」に対し、国際的な競技力向上を見据えたJOC や中央競技団体等の実施する強化練習会などへの参加を支援する。	※
	トップコーチ養成事業	国際競技力の向上を担うトップコーチを養成する。	※
	(新) 冬季競技強化合宿支援事業	近年国体での順位が上昇傾向にある冬季競技の国体入賞・ブロック大会突破に向けた強化練習会・合宿等の開催を支援する。	※
	地域連携型人材育成事業(双葉地区教育構想)	バドミントン競技とレスリング競技において、国内トップレベルの指導を展開するための専任コーチを招聘し、中高連携の一貫した指導体制を構築し、世界で活躍する優秀な選手を育成する。	※
	ふくしまスポーツキッズ発掘事業(基金助成事業)	将来有望なジュニア層を対象に共通した理念や指導に基づいたトレーニングを実施し、競技に適した人材(タレント)の発掘とその育成・強化を図る。	※
ふくしまゴルフプロジェクト(地域政策課事業)	地域資源のゴルフ場を有効活用し、一般社団法人日本女子プロゴルフ協会と連携を図りながら、ゴルフ人材の育成やゴルフを通じた交流拡大を図る。	※	

□ 障がい者スポーツ関係

☆ 公益財団法人福島県障がい者スポーツ協会が事業実施主体となります。

項 目	事 業	事 業 内 容	備 考
障がい者スポーツの振興	全国障害者スポーツ大会選手団派遣事業	全国障害者スポーツ大会へ選手団を派遣し、競技等を通してスポーツの楽しさを体験するとともに、県民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進を図る。	☆
	全国障害者スポーツ大会選手団派遣事業	全国障害者スポーツ大会に選手団を派遣する。	10/23～25 三重県
	北海道・東北ブロック予選会開催事業	全国障害者スポーツ大会団体競技予選である北海道・東北ブロック予選会を開催する。	6/19・20 福島市 ☆
	福島県障がい者スポーツ協会運営費補助金	本県の障がい者スポーツの振興を推進する中核的組織である協会に対し、その円滑な運営を期するため運営費の一部を助成する。	
	障がい者スポーツ振興事業	障がい者スポーツの振興による障がい者の福祉向上を図るため、県障がい者総合体育大会の開催や指導者の養成を行うとともに、障がい者が安心してスポーツに取り組める環境整備等を障がい者施策を総合的に推進する。	
	福島県障がい者総合体育大会開催事業	福島県障がい者総合体育大会を開催する。	5/16・23 会津若松市 他 ☆
	初級指導員養成講習会開催事業	障がい者スポーツの振興を図るため、初級指導員養成講習会の開催	☆
	(障がい者スポーツ振興・育成事業) 運動導入教室開催事業	障がい児には遊びを通して体を動かすことの喜びを、在宅障がい者には積極的なスポーツ活動を通して社会参加・自立・復帰を促進するとともに選手発掘の機会とする。	☆
	(障がい者スポーツ振興・育成事業) スポーツ教室開催事業	種目別スポーツ教室 障がい者が運動スキルの基礎を楽しく身に付け、得意分野を発見できるように様々な種目のスポーツ教室を開催する。	☆
	(障がい者スポーツ振興・育成事業) 各障がい者スポーツ大会支援事業	各障がい者スポーツ団体が県内において開催する各種競技大会の開催経費の一部を助成する。	☆
	(障がい者スポーツ振興・育成事業) 障がい者スポーツ指導員養成事業（資格取得）	障がい者スポーツ指導者の中・上級者資格等取得に必要な各種講習会の受講支援を行う。	☆
	(障がい者スポーツ振興・育成事業) ふくしまネクストアスリート支援事業	今後の本県障がい者スポーツを担う選手を指定し、中央競技団体、個人等で実施する強化練習会や国際大会に参加する費用の支援を行う。	☆
	(障がい者スポーツ振興・育成事業) 団体競技強化支援事業	県代表団体競技チームが強化合宿や練習会を実施する場合に必要な費用を助成する。	☆

□ 東京オリンピック・パラリンピック関係

項 目	事 業	事 業 内 容	備 考
東京オリンピック・パラリンピック関連事業の推進	東京 2020 オリンピック・パラリンピック関連復興推進事業	<p>東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会において「復興五輪」の取組を実施し、大会簡素化の方針や新型コロナウイルス感染症対策等を踏まえながら、安全・安心な大会となるよう競技開催準備を進める。</p> <p>また、大会を契機に生まれた多様な主体による共働の取組を、令和 3 年以降の本県の復興や風評払拭等につながるレガシーとして継承するため、関連事業を実施する。</p>	
	東京 2020 大会ふくしま開催準備等事業	<p>東京 2020 オリンピック野球・ソフトボール競技開催に向け、関係機関との各種調整、事前キャンプ誘致、都市ボランティア、都市装飾、暑さ対策等の関連事業を実施する。</p> <p>また、これまでの支援に対する感謝の思いと本県の現状や魅力を発信する取組を実施する。</p>	
	東京 2020 ふくしま大交流プロジェクト	<p>県内外の多様な主体が交流・連携して様々な共働の取組を行うことにより、機運醸成を図るとともに、大会後のレガシーを創出・継承し、復興の更なる加速化につなげていく。</p>	
	ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策事業	<p>ホストタウン等の市町村が事前合宿や大会後交流として選手団を受入れる際の感染予防等の経費に対して交付金を交付するとともに、選手団専用の病床確保や保健所の体制強化等の取組を市町村等の関係機関と連携して実施する。</p>	